



「子どもは宝 守ろう育てよう こうぶっ子」 (国府津地区統一スローガン)

国中だより

令和7年6月23日発行 No.3

小田原市立国府津中学校

学校長 川崎 和美

挑戦の先に見えたもの ～今までにない思い出を～

6月4日(水)に予定していた運動会ですが、前日の雨のためにグラウンドコンディションの回復を待って1時間遅れで開催しました。

3年生が率先して1・2年生に声を掛け、吹奏楽部の演奏に合わせて入場し、整然とした開会式が行われ、【ラジオ体操】【応援合戦】と続きました。応援合戦では各ブロックの応援後、最後に全ブロックが一緒になって応援し、会場が一体となりました。



開会式



ラジオ体操



応援合戦

午前中は曇り空の中、競技は、各学年の【全員リレー】が始まりました。1年生は初めての全員リレーに向けて練習時から全力で取り組み、精一杯の走りでバトンをつなぎました。2年生は昨年の経験を活かし、自分たちで確認し合いながらスムーズに練習を進め、本番でも安定した走りを見せました。そして3年生はバトンパスがスムーズでスピードを落とすことなくバトンをつなぐ姿は、さすが最上級生といえるものでした。



全員リレー

その後、【綱引き】【玉入れ】【8の字縄跳び】【宅配リレー】と続きました。今年度は今までのクラス対抗ではなくブロック対抗となり、約2週間の運動会特別日課でブロックごとに練習を重ね、当日はブロックで協力し、この4種目に挑みました。



綱引き



玉入れ



8の字縄跳び



宅配リレー

午後は、強い日差しの中、3年生による大迫力の【ソーラン】が披露され、観客を魅了しました。その後、各学年の【大縄跳び】、ブロック種目の【ブロック選抜リレー】が行われました。全競技が終了して、閉会式の結果発表では、すがすがしい笑顔が見られました。



ソーラン節



大縄跳び



ブロック選抜リレー

今回の運動会でも一人ひとりがよく考えて行動し、運営では各係が責任をもって仕事を行っている場面を見て、生徒が一段と成長することができたと感じました。多くの生徒が今までにない思い出を感じることもできたのではないのでしょうか。

地域とともに備える ～小中合同引き取り訓練～

6月12日（木）、小中合同で引き取り訓練を実施しました。

今回の訓練では、最大震度6弱、最大津波高4m、津波到着最短時間28分を想定し、上階への避難を行いました。

訓練は、地震発生のアナウンスから始まり、生徒たちは迅速に避難行動を取りました。また、地域の保育園児も合流し、屋上へ避難しました。



その後、引き取り訓練が行われ、保護者の方が学校に来て子どもたちを安全に引き取りました。ご協力ありがとうございました。今後は、余震を想定した訓練や、放送機器が使えない状況を想定した訓練なども実施していきたいと思います。

学びの成果を確かめる ～第1回定期テスト～

6月19日（木）と20日（金）に、今年度初めての第1回定期テストが行われました。これまでの学習の成果を試すために真剣に取り組みました。

今回は、5教科（国語、数学、理科、社会、英語）のテストが行われ、生徒たちは集中して問題に取り組みました。定期テストは自分の学力を確認し、今後の学習の方向性を見直す良い機会となります。今回の結果を分析し、理解できていない分野や問題を特定し、次回のテストに向けて計画的に学習を進めていきましょう。



7月の主な予定

11日（金）～16日（水）三者面談

17日（木）大掃除、ワックス塗布

16日（水）給食終了

18日（金）全校集会

🌀 向上心を持ち 🌀 美しい心で 🌀 強い心と体